どうせやるならガーターありで

スポーツオタク
2019年
6月10日 月曜日【赤口】
No.990号
スポーツオタク新聞社
899−2311
鹿児島県日置市
東市来町養母6586−1
SPORTS OTAKU

スポオタ地域内対抗遠征試合

キッズストライクボウリング

キッズにはガーター有りか無しを選ぶ権利がある。田代のキッズは「無し」を選ばない。なぜならいつも強気だから。

試合会場：串木野ゴールデンボウル

昔はハングオンやアフターバーナーやグラディウスⅡなど、人気アーケードゲームがあり、みんなヤンキーに絡まれないように気を付けながらプレイしていた。

キッズボウルにありがちなスプリットも目立った。でも何本か倒れればそれで満足。

ZERO

プロボウラーの原石見つからず

今回の記事の見出しは決まっていた。「キッズボウリング ストライク連発 プロボウラーの原石見つかる」―。

ボウリングの原石見つかるである。いざ投球がとガーターのお掃除が始まるり玉が溝の汚れを取り除いてゆく。スコアモニターにて次々と並ぶ頭文字G。これはたぶん中盤辺りで訪れるスト ライク量産態勢への準備だ。5フレームに入った頃、まだピンが弾け飛ぶ快音は聞こえずハイタッチも見られない。量産態勢が終盤のフレームにずれ込む可能性が出てきた。不安に掻き立てられながら定期的に行われるガーター清掃を見ているといつの間にか最終フレームに突入していた。祈る想いも届かずそのままゲームセットとなった。

ボウリング用グローブ「リスタイ」

ボウリング専用グローブを「リスタイ」と呼ぶらしい。これを装着すればプロボウラーの雰囲気が漂い、他レーンの客の注目の的となるだろう。写真はリスタイではなく自転車に乗る際のプロテクターらしい。だがこの子はこの時自転車には乗っていなかったため、ファッションの一部として装着していたことがすぐにわかった。

「じゃがりこタワー」まさかの崩落

ボウリング開始までの暇つぶしにクレーンゲームコーナーでキッズが遊んでいた。「玉が当たりゾーンに入れば ちてくるゲーム」に群がる。チャレンジみ重ねられた十数個のじゃがりこが崩れ落ち、排出口にキッズが押し寄せじゃがりこを取り合った。しおん君は「あげる」一言も発していない。最終的にしおん君の取り分は2個だったが、全員に行き渡り、本人が他のキッズより1個多い「神のバランス」で前座のゲームコーナーが終了した。

じゃがりこタワー終了

タワーが崩された店舗側の対策は「逆L字ポッキー」？何かよーわからん。

店舗側にも調整ミスはある

ウソだろ!? 田代の人気バンド結成すらしていない「タシロック」解散!? バンドに解散はない。

スコア監視アプリ

串木野ゴールデンボウルは、ウェブ上でゲームのスコアがリアルタイムで見れる「スコア監視アプリ※無料」には対応していない。ていうか、そんなアプリは存在しない。もしあったとしたら我が子のスコアを自宅でリアルタイムで見る事が可能だがまず見ない。

B

Android対応
iOS対応
Windows10対応

こんな時こそグループLINEを活かそう

事前準備で無駄な時間を削減

大勢のキッズで大会を開く場合、シューズのサイズ確認に時間を要しがちだ。確認中いろんなキッズがその場からいなくなったり、5人がいっぺんにサイズを言ったりで収集がつかない。だからグループLINEでそれぞれがサイズを入力できるフォーム（ツール）をまわし、前日までに入力を済ませておけば楽ちんだ。やってみよう！

我が生涯に1回も○○○無し!

登校指導の達人

3面

田代の小学生、登校時に大事件が起こらない理由

特集

2面